

豊中の未来を描こう！！

発行 2019年5月

VOL. 151

かんばんこういちろう

神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～

4期目も
よろしく
お願い致します。

豊中市議会議員
無所属

関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

4度目の選挙結果を受けて

◆3895票で当選

今回の当選は、私の議員活動を日々支えて下さった市民の方々のおかげであり選挙期間中、様々な形で私の選挙活動をご支援、ご協力下さった方々のおかげです。そして、何より、神原宏一郎に、期待を込めて、大切な一票を託して下さい下さった方々のおかげです。あらためて、私は人に恵まれた人間だと感謝するとともに、今回、私に投票して下さい下さった方々の期待の重さも強く感じています。

◆厳しい評価に猛省

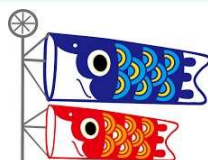
投票率が40%余りと低く、多くの有権者の方々に投票所に足を運んで頂けなかったことは、候補者の一人として力不足を感じています。また、新人の候補者や他の無所属の候補者に比べて得票数が至らなかったことは、現職議員として、任期中の活動で、まだまだ足りていないことがあったのだと再認識させて頂きました。このことは、真摯に受け止め、今後に活かしていかなければなりません。

◆議員の質・議会の質を高めるために

選挙が終わっても、政治も、議会もまだ何も変わっていません。私も含め、今回、選ばれた34人の議員、皆さんが一票を託した議員の活動をこれからの4年間しっかりとチェックし続けて頂きたいです。そのことが、議員の質、議会の質、更には政治の質を高めることにつながるはずです！！

◆関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

私には信念があります。インパクトや面白みに欠けるかも知れませんが、何よりも、私自身のことを少しでも知って頂くために、地道に、真面目に、コツコツと自分の思いや活動内容を公開し続けて参ります。より一層、市民に身近な議員を目指して。



皆さまのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。
メールアドレス：young_spiritjp@yahoo.co.jp



2019年度予算審議！！～環境福祉常任委員会にて～

①効率的なごみ処理で、負担の軽減を提案

～プラスチック製容器包装は焼却処理を！！～

Q. プラスチック製容器包装の資源化には、毎年約2億2千万円もの赤字を計上し、既に15億円以上もの税金が使われてきた。焼却処理をすれば、市民の分別の負担も、税金の負担も軽減できるのでは？

A. 処理方法によるコスト差はあるが、資源の有効利用や、環境負荷の低減に努めなければならない。

Q. プラスチック製容器包装（約5300トン）をはるかに超える量のプラスチックごみ（約3万トン）が毎年、焼却処理されている。不燃ごみとして処理していたプラスチックごみは、焼却処理するように政策転換された。プラスチック製容器包装も焼却処理に政策転換すべきでは？

A. プラスチック製容器包装は、大阪府内で43市町村中33市町村が分別収集を実施している。本市でも、資源の有効活用や環境負荷の低減に努めていく。

★意見★多額の処理コストがかかっていることに、もっと問題意識をもつべき。また、市民が分別に協力し、多額の税金まで投入しながら、プラスチック製容器包装の4割弱は、リサイクルされていない事実を直視すべき。プラスチック製容器包装は焼却処理し、2億円を超える歳出の抑制と市民負担の軽減を図るべき！！

②生ごみ堆肥化事業の採算性を追求

～市の経営感覚を大いに疑問視！！～

Q. 学校給食の残飯などから製造される『とよっぴー』の製造コストは、1kg当り約140円。それを3kg100円10kg200円など、完全な原価割れで販売されている。経営感覚に全く欠けていると思うが見解は？

A. 事業実施にあたり、コストの観点も重要と考えており、製造・啓発業務の委託化などに取り組んでいる。

Q. 堆肥の市場価格を調査し、『とよっぴー』の価格改定をするべきではないか？

A. 市場価格等も参考にしながら、検討する。

★意見★これまで販売価格の見直しを一切行わず、原価割れでの販売を続けてきたことは大問題。早急に持続可能な事業運営を実現すべき！！

③医療費の適正化、抑制策を提案

～国民健康保険にインセンティブ制度を！！～

Q. 国民健康保険の一人当りの給付費の推移は？
A. 平成29年度は約33万3千円、平成30年度は約34万3千円、平成31年度は約35万2千円で、増加中。

Q. 医療費の適正化を目的に、保険料の算定にインセンティブ制度を導入してはどうか？

A. 公的医療保険は民間医療保険と異なり、強制加入の制度で、疾病のリスクを国民皆で分散する仕組みのため、疾病リスクで保険料に差を設けることは趣旨にそぐわない。

★要望★保険を使用されない方にメリット感が得られる仕組みがあったらいいなと強く思います。民間保険のノウハウを研究し、個々の状況、ニーズに合った保険制度を構築し、保険を使う被保険者とほとんど使わない被保険者間の負担の公平化、医療費の抑制を図って欲しい。

③ペーパーレス化で業務の効率化を追求

～職員の意識改革は不断の取り組みで！！～

Q. ペーパーレスを進めることで、紙使用量の削減と業務の効率化を積極的に図るべきではないか？

A. タブレット機器の導入は有効な手法と考えている。

★意見★ペーパーレス会議システムの拡充に加え、職員の意識改革により、紙使用量の削減、業務の効率化を図るべき！！

インフォメーション

豊中市議会 6月定例会の予定

◆本会議(初日) 5月16日(木) 午後1時から

◆本会議(役員選挙) 午後1時から

5月21日(火)、24日(金)、28日(火)

◆各常任委員会 午前10時から

6月3日(月)、4日(火)、5日(水)、7日(金)

◆本会議(個人質問) 午前10時から

6月19日(水)、20日(木)、21日(金)



発行元 前向きひろば ～Positive Square～

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2 階

TEL & FAX: 06-6854-5664

平日(土・祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。

young_spiritjp@yahoo.co.jp

http://positive-square.sakura.ne.jp/

Twitter・Facebook 活用しています！！

「つながり日記」毎日HPで更新中！！

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。

